

■-----
Gサイエンス学術会議 2022 について
-----■

日本学術会議会員、連携会員及び協力学術研究団体各位

Gサイエンス学術会議 2022 について（共同声明の公表）

各位

Gサイエンス学術会議 2022（Science7 Dialogue Forum 2022）において共同
声明が取りまとめられ、以下のとおり公表されました。

<http://www.scj.go.jp/ja/int/g8/index.html>

（テーマ名）

- ・海洋と雪氷圏：緊急的な国際的対応の必要性
- ・脱炭素化：国際的な行動の緊急的必要性
- ・抗ウイルス薬：次のパンデミックに対する更なる備え
- ・人獣共通感染症と薬剤耐性に対するワンヘルス・アプローチの必要性

同会議は、5月31日ドイツ・ベルリンにおいて、ドイツ科学アカデミー・レ
オポルディーナの主催のもと開催されました。日本学術会議の梶田会長、高村
副会長が、カナダ王立協会、フランス科学アカデミー、ドイツ科学アカデミー
・レオポルディーナ、イタリア・リンツェイ国立アカデミー、英国王立協会、
全米科学アカデミーの代表とともに参加しました。

本件問い合わせ先

日本学術会議事務局

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

=====
日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等へ
の転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読み
いただけるようにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【日本学術会議ウェブサイトの常時暗号化について】

日本学術会議ウェブサイトは2021年10月1日より常時暗号化通信（TLS1.2）対応いたしました。

新URL：<https://www.scj.go.jp>

日本学術会議ウェブサイトへのリンク、お気に入り等設定している場合は、お手数ですが「https」への修正をお願いいたします。

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記のURLに連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=====

発行：日本学術会議事務局 <https://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34